

第54回 伝統工芸 日本金工展 in 熊本

2026年7月8日(水)～9月13日(日)

熊本県伝統工芸館 2階展示室5・6

■開場時間／ 9:00～17:00(初日は9:00から開会式開催。9:30開場、作品解説を行います)

■休館日／月曜日(月曜が祝日の場合翌日)

■入場料／一般230円(150円)・大学生140円(110円)・高校生以下無料
()内は20名以上の団体料金



〈熊本県伝統工芸館賞〉
ザ
ユニバース
「The Universe」
内田 真帆(石川県金沢市)



〈文部科学大臣賞〉
ヤ
ねがわらかざりほこ
「屋根瓦飾箱」
住岡 真理子(東京都世田谷区)

作品解説「日本金工展を楽しもう!」

7月8日(水)9:30～

解説：村上 浩堂実行委員長
(加賀象嵌作家・日本工芸会正会員)

8月1日(土)14:00～

解説：大角 幸枝氏
(重要無形文化財「鍛金」保持者・日本工芸会正会員)

金工セミナー「布目象嵌と私の仕事」

8月1日(土)10:00～12:00

講師：大角 幸枝氏
(重要無形文化財「鍛金」保持者・日本工芸会正会員)

対象：一般・金工作家を目指す方
参加費：無料(要予約)

第54回伝統工芸 日本金工展 in 熊本

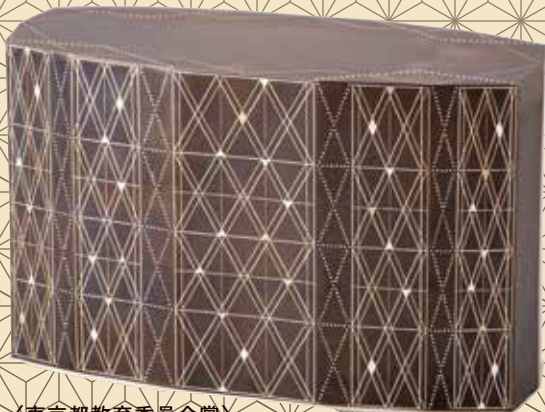
日本金工展は、日本工芸会金工部会所属の会員のみならず、広く一般金工作家から新作品を募り、鑑審査を経て入賞・入選した現代金工の最高峰の作品を一堂に展覧する公募展です。

我が国に古くから伝えられている鑄金、鍛金、彫金等の金属工芸の技術保存と発展を期待し、現代生活に即する作品を創り、広く一般の清鑑と批判を仰ぐことを目的としています。

また、21世紀の生活空間に積極的に提案する作品創りを目指す、若手育成に特化した出品部門「21+部門」を設け、我が国の伝統工芸の発展に寄与する展覧会でもあります。

西日本では唯一熊本で開催する当展覧会は、県民を始め多くの関係者が現代の新たな金工文化に触れる貴重な機会でもあり、本県の金工文化の更なる発展に寄与するものと考えます。

未来を担う20代の若手作家による斬新な作品から、重要無形文化財保持者（人間国宝）による卓越した技の粋まで、現代の金工技術をご堪能いただきたいと思ひます。



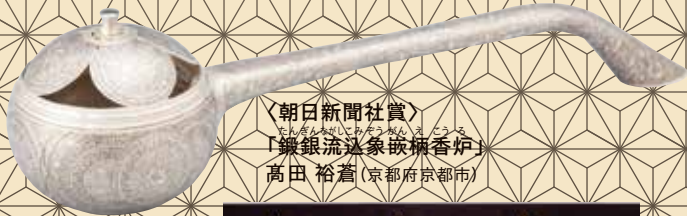
〈東京都教育委員会賞〉
四分一象嵌箱「灯景」
長井 未来(東京都武蔵野市)



〈佐野市長賞〉
鑄銅花器「点」
清水 竜朗(福井県坂井市)



〈宗桂会賞〉
鐵地象嵌花器「五月雨」
原 智(石川県金沢市)



〈朝日新聞社賞〉
鑄銀流漆象嵌柄香炉
高田 裕蒼(京都市京都市)



〈足立区長奨励賞〉
焼口釜「深深」
江田 朋哉(栃木県佐野市)



〈21+奨励賞〉
「Interwoven lines」
中村 花(東京都世田谷区)



〈MOA美術館賞〉
「雨金具」
高橋 由希子(東京都杉並区)



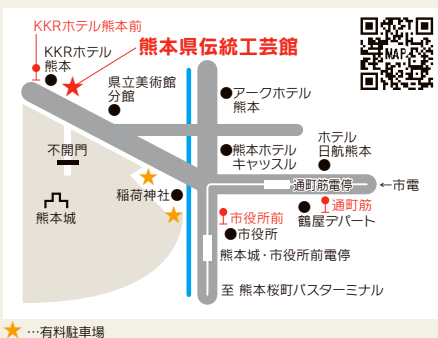
〈21+金工部会賞〉
赤銅切嵌象嵌合子
「夜の遠吠え」
金田 結衣(千葉県船橋市)



〈新人賞〉
切嵌象嵌接合せ香合
「明雪夜」
河田 奈里(広島県広島市)



〈石洞美術館賞〉
「あざらし金具」
石川 智子(埼玉県さいたま市)



一般財団法人 熊本県伝統工芸館

〒860-0001 熊本市中央区千葉城町3-35
TEL:096-324-4930 FAX:096-324-4942
URL: <https://kumamoto-kougeikan.jp>

- 交通アクセス/バスで「市役所前」、市電で「熊本城・市役所前」下車、徒歩5分
- 熊本城周遊バス「KKRホテル熊本前」下車

※駐車場が狭いので、公共交通機関をご利用ください。

「工芸ショップ匠」のご案内

陶磁器・竹工芸品・木工品・染織品など、熊本県の工芸品を多数販売しています。ご覧いただくのに入館料は不要です。



「COFFEE KADO」のご案内

ブレンドを基調としたコーヒー専門店です。デザートや軽食のご用意もございます。



★…有料駐車場